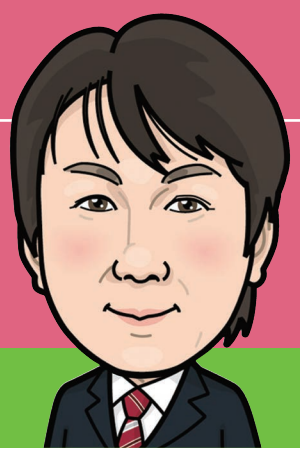
自民党

人がつながる次代を創る
～思いやりのあるまちづくり～

松原市議会議員
自由民主党

ささもと ゆうじ



活動報告 2017年 夏号

篠本 雄嗣 プロフィール

- 昭和46年7月16日生まれ
- 大阪府立生野高等学校卒業
- 広島大学経済学部卒業
- 松原市役所奉職
- 自由民主党大阪府連 青年局次長
- 趣味：スキー、旅行、バドミントン
- モットー：誠心誠意

議会報告

広報「まつばら」の議会だよりに、池内議員の代表質問の関連質問として、私の氏名と写真が手違いで掲載されていませんでした。

平成29年第2回定例会 代表質問（関連質問）

【広報まつばら平成29年8月号掲載】

●「地域活力を創出する街の観点から『新図書館の建設』について」

松原市の図書館は昭和45年（1970年）7月、子ども文庫「雨の日文庫」として産声をあげました。その3年後には地域文庫「松ぼっくり」が開設、翌年には市へ公民館図書室として移管。分室が数か所出来たのち、昭和55年（1980年）には中央館としての位置づけで松原図書館が開館しました。その後10年間の間に各地域に分館が合計7つ開設され、近くで便利な図書館の体制が整いました。しかしながら、30数年の経過の中で施設の老朽化が進み、中でも新町図書館と松原南図書館は耐震性の問題から閉鎖、今では学習室や地域のコミュニティの場へと利用が引き継がれています。

自習室が無い、バリアフリーが十分でないなどの課題から、平成25年の「図書館適正配置等検討委員会」の答申をもとに、現在、新図書館の建設構想が議論されています。

新図書館を充実した施設にすることが地域活力を創出するものと、今定例会で出された所信表明に示されていますが、今後の分館利用も一体的に考え、多くの市民に理解・納得してもらうことが重要であると訴えました。

●「市民とともに抜本的な経営改革の観点から『不燃物粗大ごみの収集方法等』について」

不燃物粗大ごみの収集方法が定期制から電話申込み制に今年1月から変更されました。収集料金を有料化している近隣市からの不法投棄防止、ごみが出たら直ぐに出せる利便性、大阪市・八尾市・松原市環境施設組合が発足したことで不燃物粗大ごみの一部を可燃ごみとして処理が可能になったことなどにより、ごみ処分費も大幅に軽減し、市民の皆さんの大事な税金を拡充すべき、あるいは新たな行政ニーズに対応することが可能となる理由からです。

今年5月までの電話申し込みは13,146件。約55,000世帯のうち10,194世帯が利用していますが、まだ一度も出されたことのない家庭も多く、継続した周知とより分かりやすい広報に努め、特に高齢者世帯が困らないような見守り対策が重要であると訴えました。対前年度予算では約5千万円の削減効果が見込まれますが、その分を市民広くにより充実した市民サービスで還元することを要望しました。

視察報告

福祉文教委員会行政視察

（平成29年4月24日、25日）

【視察先及び視察内容】
小中学校一貫教育について
（東京都八王子市）

ベッドタウンとして栄え、学園都市でもある人口約56万人の八王子市を訪れました。視察先の八王子市立館小中学校は施設一体型として平成23年度に開校。義務教育9年間を見据えた指導をされており、学力向上を図るとともに社会性・人間性豊かな児童生徒の育成を推進されています。一貫教育の一般的な効果の具体例としては、中学生の不登校出現率の減少（中1ギャップの解消）、学習到達度調査や全国学力・学習状況調査における平均正答率の上昇、児童生徒の規範意識の向上、異年齢集団での活動による自尊感情の高まり、教職員の児童生徒理解や指導方法改善意欲の高まり等の意識面の変化がみられるようです。

本市においても子どもを取り巻く環境が大きく変わる中、特に少子化によって少ないクラス数で学校運営が十分に図れているのか、何が子ども達の学校生活にとって良いことなのか、真剣に話し合う時期は既に到来しています。

【視察先及び視察内容】
こどもネウボラについて（千葉県浦安市）

ネウボラとはフィンランド語で「アドバイスする場所」という意味。

浦安市は子育て世帯の9割が核家族でひとり親家庭の増加や晩婚・晩産傾向にある中、子育てについて相談すべき身近な人がいないことで子育てに肉体的・精神的に不安定になり、経済的な負担感などの課題解消のため、浦安市は妊娠・出産から子育てにわたる「切れ目のない支援」を実施しています。本市においても横断的な連携を図っているところですが、ケアマネジャーが子育てケアプランの策定に関わり、子育てに関してしっかりと寄り添う体制づくりが浦安市では行われています。

安心して子育てができる環境づくりが、必ずや「まちの活性化」につながっていくものと思います。

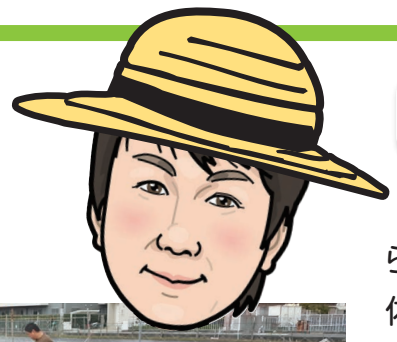
編集・発行者：自由民主党 篠本 雄嗣

ホームページを開設しました、ぜひ登録お願いします。アドレスはこちら➡ http://y-sasamoto.sakura.ne.jp

松原市議会議員 自由民主党
ささもと ゆうじ 活動報告 2017年 夏 号

地域力・創造力・組織力の強化をめざします!

3つの力を強化して、次世代に誇れるまつばらに!



活動報告

小麦づくり

子どもに読み聞かせた絵本がきっかけで作付けした小麦。大阪ではほとんど見られない小麦の初めての栽培を昨年末から手探りで始め、今年の6月に無事収穫が出来ました。麦踏みでは近隣の保育園や地域の人たちにも協力願って、地域のつながりを少しでも深める機会が提供できればとの思いが大きく実った瞬間でした。

田植え・どろんこ遊び

食育は自ら関わることが第一歩。今年も泥にまみれながら一生懸命田植えをしてくれました。また、思いっきり遊び体幹を養うことにつながる体験を提供し、地域で子どもを育てることの大切さを改めて感じました。

いちご・ジャガイモ掘り体験

イチゴヤジャガイモがどのように実になっているか・・・たくさんの子ども達は五感を使って体験し、収穫の喜びを体全体で表現していました。

ホームページを開設しました。
ぜひ登録お願いします。

http://y-sasamoto.sakura.ne.jp

ささもとゆうじ　検索

スマートフォンからは
このQRコードをご利用ください。

市政に対するご要望、ご相談がございましたらお気軽にご連絡ください。

ささもと ゆうじ後援会事務所
〒580-0033 大阪府松原市天美南4-10-3
TEL/FAX：072-283-1414　携帯電話：090-1445-1086
E-mail：y.sasamoto@pink.zaq.jp

ささもとゆうじ後援会では、各種後援会活動などでご支援いただける方を随時募っております。
皆様方のお役に立てる議員にお育てくださいますよう、どうぞ宜しくお願い致します。